新和中

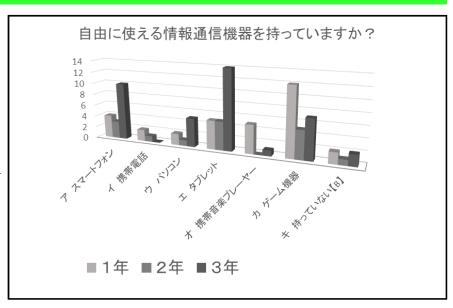
【学校教育目標】

心身ともに健やかで確かな学力を身につけた活力ある生徒の育成 ~生徒によい習慣を~ 【育成を目指す資質・能力】

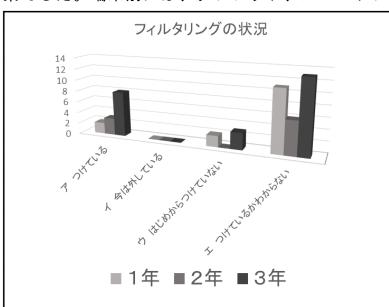
〇自治力 〇コミュニケーションカ

第5号 発行者 新和中学校 校長 實 正幸 2346-2235

天草市「心のアンケート」結果から!

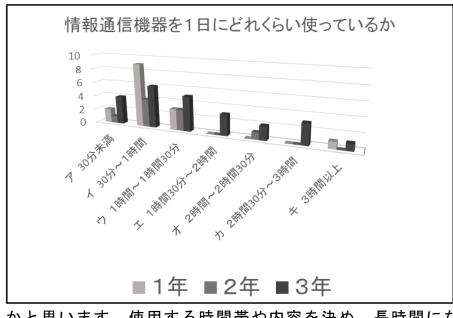


すので、関連する4つの項目について結果の考察と御家庭へのお願い等をこの紙面を通じて行いたいと思います。まず上のグラフは、「家庭で自由に使える情報通信機器を持っていますか?」という問いの結果のグラフです。パソコンなど家族で共有しているものも含んでいますが、全校生徒の90%が使える環境にあるという結果でした。端末別には、タブレット、スマートフォン、ゲーム機器が多かったよう

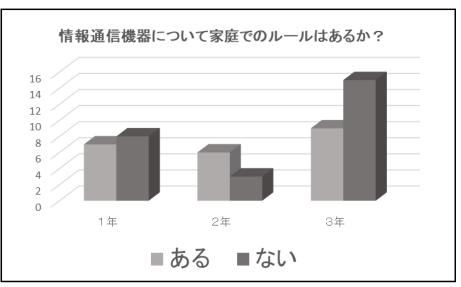


いします。(保護者の方から契約の際に申し出がない場合はフィルタリングはかけてあるかと思います。)また、保護者の方の携帯端末をお子さんが使用する可能性がある場合は、必要に応じてフィルタリングをかけ、お子さんの使用できる範囲を制限する必要もあるかと思いますので、御家庭でも検討をよろしくお願いします。

天草市「心のアンケート」結果続き!



かと思います。使用する時間帯や内容を決め、長時間にならないようにすることも各御家庭で話し合っていただければと思います。学校でも適宜、SNSの利用の仕方については、しっかり考えさせる場を設定していくようにします。



う答えが多くなっています。また、グラフにはしていませんが熊本県が啓発している「くまもと携帯・スマホ利用5か条」の1つである「夜10時~朝6時は使いません」についてのアンケート結果では、63%の生徒は守れているとしていますが、4割近くの生徒は、あまり守れていないとしています。情報通信機器やSNS等利用の専門家の方々は、単にルールを押しつけるのではなく、保護者と生徒でルールを決めていくプロセスが大切であるということをよく言われます。そして決めた後の運用の仕方についても話し合うことが必要であると言われます。以下はその際の留意点ですので、各御家庭でもよろしくお願いします。

- ◇子どもとしっかり話し合って決めること
- ◇子どもが守れるルールを考えること
- ◇守れなかった時はどうすればいいか保護者と子どもで相談すること
- ◇決めたルールで困ることがあった際も保護者と子どもで相談すること